

記入例

施設等利用費請求書（償還払い用）

認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費
【令和 元年10月～令和 元年10月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指
 定された利用月の利用料を請求させていただきます。
 なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

利用月を記入してください。

- 申請者と認定子どもが、米子市内に居住していることを米子市が住民基本台帳で確認すること。
- 実際に利用していることを米子市が対象施設に確認すること。
- 利用料の支払い状況を米子市が対象施設に確認すること。
- 課税状況を米子市が確認すること。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	ヨナゴ タロウ		認定 子ども との 続柄	父	生年月日	昭和 平成 元年 4 月 1 日
氏名	米子 太郎	印			現住所	米子市加茂町1丁目1番地 電話：0859-23-5178
	※償還払いの場合の振込先は請求者名義の口座です					

2. 分からなければ空欄でかまいません。記入して下さい

法第30条の4の認定種別	第2号 <input checked="" type="checkbox"/> 第3号	フリガナ	オオヤマ ハナコ
認定番号	1234-5678	氏名	大山 花子
生年月日	平成 令和 27 年 1 月 1 日		

請求者名義の口座を記入してください。

3. 償還払いの振込先を記入して下さい(※1)

金融機関名	預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座						
△△ 銀行・信用金庫 <input type="checkbox"/> 支店	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
農協・信用組合 <input type="checkbox"/> 出張所	口座名義(カタカナ)	ヨナゴ タロウ						

※1 請求者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、本市指定の委任状を提出してください。

4. 認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) (a) ※2 ※3	一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 (b) ※2	支払額合計 (c=a+b)	月額上限額 (d)	請求額 (cとdを比較して小さい方)
令和 元年10月	25,000 円	10,000 円	35,000 円	37,000 円	35,000 円
令和 年 月	円	円	円	円	円
令和 年 月	円	円	円	円	円
令和 年 月	円	円	円	円	円
令和 年 月	円	円	円	円	円

第2号認定の場合は37,000円、
第3号認定の場合は42,000円となります。

※2 上記で記入した利用料合計額を施設・事業に支払ったことを証明する書類（施設からの領収証等）をすべて添付して下さい。

また、子育て援助活動支援事業を利用した場合は、援助を行う会員が発行した活動報告書も添付して下さい。

※3 利用料の設定が月単位を超える（四半期・前期・後期など）場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、利用料の月額相当分を算定して下さい。（10円未満の端数がある場合は切り捨て）

※4 月額上限額は、施設等利用給付第2号認定の場合は月額37,000円、第3号認定の場合は42,000円です。途中で認定期間が終了する又は開始される場合か、市町村間の転出入の場合、月額限度額は次の通りとなります。

・途中で認定期間が終了する場合、

または別の市町村へ転出する場合の限度額：37,000(42,000)円×転出日までの日数÷その月の日数

・途中で認定期間が開始される場合、

または別の市町村から転入した場合の限度額：37,000(42,000)円×転入先での認定日からの日数÷その月の日数